

平成30年11月26日付け津市監査委員告示第6号公表分

指定管理者監査

わかすぎの里管理組合（所管部局：白山総合支所地域振興課）

監査の結果	<p>わかすぎの里については、施設の経年劣化が進んでおり、修繕料の増加が懸念されるが、指定管理に係る収支状況は平成28年度末で49万7千円の累積損失となっており、さらに施設の利用率が低いことから、今後の収支状況の改善は見込まれにくい。</p> <p>これらのことから、所管部局にあっては、指定管理者と十分に協議を行い、今後の施設の管理運営の在り方について検討を進められたい。</p>
措置の内容	<p>令和2年度に策定した津市個別施設計画に、建物の老朽化が顕著であり、利用率も低いことから、今後の方向性として、中期的（6年間を目途）に在り方について検討すると位置付けた。</p> <p>今後当該方針に基づき、施設の在り方について検討を進める。</p> <p>令和3年度は指定管理期間最終年であるため、施設廃止整理も含めた今後の管理方針について、指定管理者と協議していく。</p>